

■ 講師

高木 敏光 (たかぎ としみつ)

高木綱業株式会社 代表取締役社長



【略歴】

昭和 54 年	高松市出身 香川県立高松高等学校、慶應義塾大学経済学部卒業
	株式会社船井総合研究所に入社後、幅広い業種向けの新規事業戦略、成長戦略の策定と展開支援、中期経営計画策定、ブランディング、マーケティング、M&Aに係るビジネス DD 等に従事
平成 23 年	高木綱業株式会社 入社
平成 25 年	同社代表取締役社長 就任 (現職)

【紹介】

昭和 29(1954)年に高松市で創業、翌年に現在の高木綱業として会社設立。繊維ロープの販売からスタートし昭和 39(1964)年に現在の本社所在地である高松市林町に工場を設立、合成繊維ロープメーカーとしての製造を開始。船舶・水産分野を中心に繊維ロープの製造・販売によりシェアを築く中、昭和 58(1983)年には陸上用保安灯の製造を開始し電子機器分野に進出。事業展開とともに営業地域も日本全国に拡大。

現在は繊維ロープと電子機器を2つの柱にその市場を電力・道路・通信・鉄道などインフラ関連、ロープ応用資材として建設・土木、またスポーツ分野等幅広い業界向けに製品開発・製造販売を展開。

近年では他分野の企業や公設試等との協業による研究開発や、試験・検査技術の開発とそれに関わる設備投資に注力。

積極的な新市場創造姿勢を評価頂き、中小企業庁「がんばる中小企業・小規模事業者 300 社」や高松市「瀬戸の都・高松が誇るビジネスアワード」等を受賞。

■ 講義概要

製造業から課題解決業への変化

創業からの市場・環境の変化と当社の歩みを照らし合わせながら、研究開発や設備投資、マーケティング面などにおける現在の取り組みや今後のビジョンについて触れ、時流の中で自社の強みをどう活かしていくか等の考え方を説明します。